



おち あい しん ご 落合慎悟県議

静岡県議会報告
2012年8月6日号

静岡県政に対するご意見
ご要望をお寄せください。

募集 9月28日(金)県議会傍聴視察ツアー
AM9時~PM5時予定 一般質問傍聴と久能山東照宮見学



申込期限 9月14日(金)
募集定員120名 会費2,500円

質問予定項目(ご意見伺います。)

1. 市町の税負担増加と補助金減額
2. 地震対策と浜岡原発
3. 農産物の販売戦略
4. 志太地域の渋滞と志太中央幹線
5. 児童相談所と福祉事務所の連携
6. 医療助成制度の事務費負担
7. 特別支援学級の配置基準見直し
8. 35人学級で級外教諭減少問題
9. エスピーくん安心メール防犯対策

次回市民講座は12月初旬の予定
ただ今、講師の選定をしています。
県政報告や25年度県事業予定も盛り込んでお話しする予定です。
落合しんごのHPでご確認ください。

7/29南部地区合同夏季・交流大会の開催



青島・高洲・大洲地区後援会の夏季大会と交流会を藤枝市文化センターで開催しました。
今回は、趣向を変えて二代目橋家園十郎さんの落語を聞き、楽しいひと時を過ごしました。
交流会も普段顔を合わせる機会が少ないので久しぶりに盛り上がり、和気藹々と懇親を深めることができました。

静岡県議会報告 五輪会 自民改革会議 静岡県議会議員

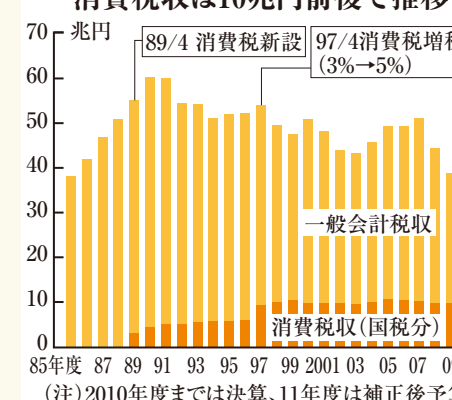
おち あい しん ご 落合慎悟



1989年消費税導入後一般会計税収は下降の一途!!『日本に国の経営者がいなくなった?』
なぜ消費税導入後の1990年から日本国の税収が減少し始めたのか、要因を分析解明し、適切な経済対策を講じてこなかった国の経営者政治家たちの責任とします。

この20年間で多くの日本企業は海外に移転し、優秀な技術者は外国企業に移籍し、資本と経営の分離などと外国資本に騙された日本企業は将来展望のないその日暮らし経営に陥り、技術者集団のソニーやシャープ神話は昔話になりました。

消費税収は10兆円前後で推移



所得の減少は企業だけでなく、給料・ボーナスも減り、個人税収も減りました。
それに引換え、医療介護福祉関係費用は毎年1兆円余も増え続けています。
特に失業者の生活保護者が増えました。その人々には道路掃除でもさせて対価として支払うことが大事です。日本には経営的な政策が欠けていると思います。

東京電力の電気料金値上決定。そして1兆円資本参加で国営企業になりました。

日本の電力会社は地域独占で10社あり、それぞれ電気料金も違い、石油・ガスなどの仕入れも単独です。だから電気料金が高いのです。元々独占だから1社にしてしまえば良いと思います。さらに、日本の電圧を世界標準の200v60Hzに統一すれば、電流が1/2になり、電気機器も安くでき、電力の融通問題も解決します。

日本を200v60Hz仕様に変更することは、国内に莫大な設備需要が生まれます。

今後とも皆様のご支援を頂き、静岡県そして藤枝市の発展のために頑張っております。



富士山を世界文化遺産に



富士山静岡空港3周年式典

2/19 市民講座 経済評論家 三橋貴明先生

『ニッポンの大復活はここから始まる!』



「官僚に騙されるな。日本は所得取支黒字大国なのだ!」と三橋先生

5/4 高知視察 誘客施策ひろめ市場・各曜日の青空市

坂本竜馬ブームで未だ賑わう高知市内。各曜日開催の市場も盛況。



ひろめ市場は食堂主体 地元の人達で賑わう金曜日は高知駅西側

3/10 南三陸町歌津地区炊き出しボランティア・慰霊式典参加と石巻市立大川小学校・雄勝中学校視察

11日は南三陸町歌津地区で炊き出しボランティアと慰霊祭に参加した。夜は避難所の人達と懇談会を開催し、大津波の恐ろしさを伺った。
12日は大勢の子供たちと先生方が亡くなった石巻市立大川小学校と復興に向けて頑張っている雄勝中学校地区を視察した。



南三陸町慰霊式典 南三陸町防災センター 市立大川小学校 小学校に多くの慰霊者 市立雄勝中学校 石巻市のがれき置場

『韓国は国が経済を統制し、零細業者を支援している。』

大手企業には海外進出を支援。中小零細業者には事業保護政策。
LED産業は大手企業参入禁止。市場保護でスーパーは日曜営業禁止。



LED照明は中小零細企業 街には多くの食堂が連ね、テント市場も多く存在

『韓国の教育熱は凄い!!安養市に教育引越!!』

学習塾では夜11時まで勉強する!! 幼稚園~高校まで揃う住宅団地。
住宅団地の家賃方式は1千万円程度をオーナーに預け2年間無償で借りの。



安養市街学習塾が密集 塾生の送迎は黄色バス 近郊の住宅団地幼稚園

総務委員会開催報告



経営管理部と危機管理部を担当
2日間開催され部局に問質した。

- ・静岡県賦課徴収条例及び静岡県もりづくり県民税条例の一部改正
個人県民税の均等割の標準税率引上げに伴い、税率に500円を加算する。
標準税率1,000円、震災特例加算500円(26年~35年)、もりづくり400円(27年まで)
そのため26~27年の個人県民税は1,900円となります。
- ・“ふじのくに”士民協働事業仕分け
10月13日(土)14日(日)30事業程度事業仕分けを開催。県民評価者250人
- ・第4次地震被害想定策定
夏・南海トラフの巨大地震対策の取り纏め、秋・被害想定推計公表、来春・国の巨大地震対策の全体像取り纏め、25年6月静岡県防災会議第4次地震被害想定公表
- ・浜岡原子力発電所の状況
使用済み燃料保管体数1号機1体、2号機1,164体、3号機2,060体、4号機1,977体、5号機1,373体で計6,575体、1体には60~74本の燃料棒が含まれる。
・津波避難に関する県民意識動向調査結果が出ました。(沿岸市町男女5,001人)

7/17・18 総務委員会視察



焼津港のフラップゲート式可動防波堤視察
津波発生時に空気力で稼働する防波堤実験施設
静岡市内の県防災センター視察
震度6では寝ていると身体が言うことを聞かない
新東名高速道路静岡パーキング防災視察
新東名高速道パーキングにはヘリポートが完備している
掛川市立桜が丘中学校防災視察
NPO法人が古新聞回収収益で太陽光発電装置を設置

内陸フロンティア推進特別委員会視察報告 6/21 新東名高速道路及びインターチェンジ周辺地域の状況調査

内陸フロンティアとは4月に開通した新東名高速道路のインターチェンジやパーキングエリアを活用し、内陸部中山間地域の活性化を図る構想です。
基本理念として「安全・安心で魅力ある県土「ふじのくに」の実現」 構想の対象となる期間は概ね5年間

基本目標 1.防災・減災機能の充実・強化 2.地域資源を活用した新しい産業の創出・集積 3.新しいライフスタイルの実現の場の創出 4.暮らしを支える基盤整備



清水いはらIC 原・新丹谷地区の農村活性化と土地利用について知総事業を視察 沼津SA 食材の活用視察 新富士IC 区画整理事業視察

参加者募集 どなたでも参加できます。

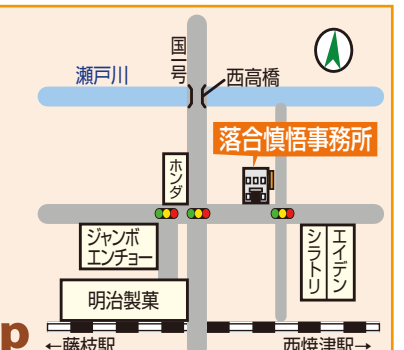
落合政経塾 毎月第一水曜日19時~



政治経済の勉強会
講師 高塚年明氏
分り易い解説です。
女性もおります。
意見交換します。
ご参加ください。

落合慎悟事務所

〒426-0031 藤枝市築地838
TEL 054-645-8100
FAX 054-645-8111
メール s.o@thn.ne.jp
<http://www.ochiai-shingo.jp>



5/27水防訓練



瀬戸川にて